



青き楓

島高だより
令和4年3月号
(通巻第192号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

『節目』～運命を変える

校長 岩橋 順弘

早いもので、令和3年度が間もなく終わろうとしている。今年度もコロナウイルス感染症拡大の影響もあって、やむなく中止や延期、規模縮小を余儀なくされた学校行事や分散・時差登校などもあったが、一人ひとりが学習や部活動、学校行事などにしっかりと取り組んでくれたと思う。君たちのポテンシャルの高さを感じさせる1年でもあった。また、3月1日には215名の卒業生を送り出した。先生方、在校生の皆さんのおかげで素晴らしい卒業式を挙げてきたことに感謝している。卒業生には、これからの生活の中で様々なことを学び、周囲から信頼され、行動力のある立派な社会人に成長して欲しいと思う。そして、出会いに恵まれ充実した人生を送られることを切に願っている。

入学や卒業はもちろんそうだが、人生や生活の中には節目がある。現在、年齢引き下げで話題に上がることが多くなった成人式も社会の一員として認められる重要な節目である。その他にも人生の中にはいろいろな節目があり、そこにはそれぞれの意味合いがある。学校生活では、3月、4月は大きな節目の時である。節目とは、物事の区切り目に使われる言葉ではあるが、生活を送るうえで新たに何かを始めたり、自らを変えたりしていくための重要な時として捉えてもらいたい。

- 心が変われば行動が変わる。
- 行動が変われば習慣が変わる。
- 習慣が変われば人格が変わる。
- 人格が変われば運命が変わる。



人生を送る中で環境の変化やある年齢を契機として、大きく変わっていくことが多い。それは必要に迫られて変わることもあると思うが、多くは自ら決断によって変わっていくものだと感じている。そこには自らの変わろうとする強い意志と行動が大切なのだと思う。また、自らを変えていくことは成長でもある。変わることで得られる結果や充実感が自信につながり、成長していけるのではないかと思う。

4月から新学期が始まる。今までと同じような事を繰り返していても、何も変わらないし、成長もない。自らを変えて成長していくためには、目標をしっかりと立てて行動し、それを継続していくことである。それがこれからの運命を変えていくことに繋がっていく。

4月の主な行事予定

6日(水)	入学予定者オリエンテーション 登校自学(新2・3年生)	12日(火)	新入生研修(1年～15日)
7日(木)	登校自学(新2・3年生) 新クラス発表	13日(水)	スマホ安全教室 学級役員任命式
8日(金)	始業式・着任式・大掃除 入学式・PTA入会式	18日(月)	個人写真撮影(新1年生) 早期補習開始(2・3年)
11日(月)	校内実力テスト(2年) 校内模試(3年～12日) 地区別集会・通学方法別集会	19日(火)	前期各種委員会
		28日(木)	歓迎遠足

第74回 卒業証書授与式

3学年主任 松永 俊

梅の花も盛りを迎えた3月1日、コロナ禍における徹底した感染対策の下、第74回卒業証書授与式を挙げていただきました。(それに先立ち、2月28日には同窓会入会式、卒業記念品贈呈式、各種表彰式を挙げていただきました。)普通科178名、理数科27名、合計215名の生徒たちが、3年間の島高生活を終えて旅立っていきました。平成最後の年に入学した生徒たちは、まさに時代の境目をこの島高で過ごし、大きな社会の変化にもまれながらもたくましく成長してきました。私たちが1年次より常に言い続けてきた『凡事徹底』を多くの生徒が忠実に実践し、一人ひとりの進路志望実現に向けて最後まで投げ出さずによくがんばりました。本校で培った島高魂を胸に、卒業後もこの社会に不可欠な人材として活躍してくれることを祈っています。

令和4年3月(島原高校74回生)大学等合格状況

医学部医学科 2名合格 大阪大学1名合格！！

進路指導主事 荒木健輔

今年度の合格状況です。共通テストの難化や新型コロナの影響などの多くの変化に振り回される中、粘り強く努力し合格を勝ち取った生徒です。

- 国立大学 65名 ○公立大学 24名 ○私立大学 203名
- 短期大学 8名 ○専門学校 22名 ○就職 2名

(3月18日現在 人数は延べ数)

まだまだ頑張り続けている卒業生もおり、国公立大学後期試験の発表や、感染症対策の追試験受験者などが控えている状態です。

高校生ビジネスグランプリ

3/11(金)、高校生ビジネスプラングランプリの北九州地区発表会に2学年生徒4名が参加しました。高校生ビジネスプラングランプリとは、日本政策金融公庫主催の製品やサービスのビジネスモデルを提案するコンテストです。本校では2学年の総合的な探究の時間にプランを作成し、4班28名が応募しました。代表生徒4名は全国3000件を超える応募の中からベスト100のプランに選出され、今回、発表会の代表校となりました。4校中最後の順番ということもあり、緊張の中で発表を迎えましたが、堂々と落ち着いた発表を行い、活動の成果を発揮することができました。



発表会参加校：島原高校・佐世保北高校(長崎県)
東明館高校(佐賀) / 岩田高校(大分)

大変お世話になりました

このたびの人事異動により、下記の先生方が島原高校(全日制)を離・退任されることになりました。これまで島原高校のためにご尽力いただいたことに感謝するとともに、今後のご多幸とご活躍を祈念いたします。本当にありがとうございました。

喜多 龍昭	先生	教頭	鳴滝高校通信制へ	池田 祐三子	先生	長崎北高校へ
松尾 恭子	先生		北松農業高校へ	稲本 康弘	先生	県教委等へ
酒井 太一	先生		北松西高校へ	中村 久美子	先生	長崎東中学校へ
犬塚 千裕	先生		鹿町工業高校へ	土居 隼人	先生	北松西高校へ
高比良 真美	先生		大学院派遣へ	西永 亮太	先生	諫早商業高校へ
山下 小百合	先生		島原特別支援学校へ	高原 重光	主事	ご退職